

新緑がまぶしい季節。

観洋周辺観光マップ



金山が燃えるように朱く染まる(開花情報:5月中旬～5月下旬頃)

「田東山」

南三陸町歌津樋の口150(当館から車で約35分)

山頂からは南三陸全体を一望できるほか、5月下旬から6月中旬にかけては、約5万本ものつつじが金山を朱く染め上げます。こちらは古くから山岳信仰の霊山として、人々の信仰を集めてきた地でもございます。頂上付近まではお車で向かう事ができ、50台ほどの駐車スペースもございます。



花菖蒲の楽園(開花情報:6月中旬～7月上旬頃)

「みなみかた花菖蒲の郷公園」

登米市南方町翌沢70番地(当館からは車で約60分)
約5ヘクタールにもおよぶ回遊式大庭園で、幻の花「花且美(はなかつみ)」など、300種、80万本もの花菖蒲が咲き乱れます。また、日本庭園や現代彫刻も配置され、一年中楽しむことができます。



10万本のチューリップが咲き誇る(開花情報:公式HPにて公開)

「米山チューリップまつり」

登米市米山町西野字新遠田67(当館から車で約60分)
まつりの期間中にはチューリップの販売や農産物の販売も行われます。イチゴなども販売されるなか、イチゴソフトクリームが大人気となっております。



南方の文化財指定(開花情報:7月上旬頃)

「大嶽山興福寺」

登米市南方町本郷大嶽18番地
(当館から車で約45分)

6月に見頃を迎える紫陽花は、参道に群生しており、参拝客の方の心を癒します。ここのお寺では和風と洋風建築を合わせた珍しい建物もございます。



花と泉の公園(開花情報:公式HPにて公開)

「ぼたん園」

一関市花泉町老松下宮沢159-1
(当館から車で約90分)

平成7年にオープンした「ぼたん園」は百花の王と言われるぼたんの花が306種5,000本と、その種類も数も東北最大級の規模を誇るぼたん園です。



7月には33年に一度の秘仏御開帳も行われます。

※開花情報はあくまで目安です。時期によりまして開花が遅れる場合もございます。